## 目次

**\$** 

- 操作方法
  - 。 1.スケジュールの重複予約
  - 。 2.代理承認設定

スケジューラ制限設定では、スケジュールの重複予約の可否設定と代理承認設定ができます。

## 操作方法

管理者画面

## 1スケジュールの重複予約

スケジューラに予定を登録する際に、参加者のスケジュール重複を許可するか否かを設定します。

なお、設備のスケジュールは制限設定にかかわらず重複予約ができません。重複したスケジュールが登録されようとするとエラーメッセージが表示されます。

1.左のメニューバーより[グループウェア設定]>[スケジューラ]をクリックします。



掲示板

タイムカード

2. [スケジューラ制限設定]タブを開きます。

スケジューラ制限設定 種別設定 休日設定 設備 スケジューラ同期設定

3.スケジュール登録時の重複を許可するか否かを設定し、[更新]をクリックします。



「可能」を選択した場合、予定が重複している参加者名の横に!マークが表示されます。

参加者 鯱旗太郎 ▲

## 2代理承認設定

代理承認設定の対象を設定します。

代理承認が許可されている場合、スケジュールの期間内に自身に回覧された文書は、自動で代 理承認設定したユーザーに送られ、代わりに承認が行われます。

1.代理承認設定の対象を設定し、[更新]をクリックします。

スケジュールごと : 利用者がスケジュールごとに代理承認の可否設定を行えます。

すべてのスケジュール:利用者が登録したスケジュール全てが代理承認の対象として設定されます。

⑤ 更新